

今週のテーマ 夏休み

夏休み

バスケット練習白熱張る

新座市立池田小6年

本山

未尋

12

(新座市)

「夏が頑張りどうしようだよ」。

母がよく口にする言葉です。

私は、ミニバスケットボールのチームに所属しています。が、秋から冬にかけてが大会のシーズンです。だから夏の練習を頑張つたか否かで実力の差が大きく開いてしまうのです。

夏は頑張りどころだと頭では分かっていますが、春秋冬と比べるとかなりハードです。体育館の熱気は半端なく、なかなか気が乗らない日も多いはずです。

しかし、実力をもつと上げたいと思つている私は、猛暑には市内での順位を上げることに打ち勝つつもりです。目標はなので、そのためには、辛いハードな練習を乗り越えなければいけないと自分に言いきかせてています。

私はこの夏、必ずスキルアップしてみせます。夏の努力を実力と結び付け、大会に臨みたいと思います。

令和元年7月10日読売新聞ひろば掲載